



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 大真空

コード番号 6962 URL <http://www.kds.info>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 長谷川 宗平

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部長

(氏名) 前田 宏

TEL 079-426-3211

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	7,324	△11.3	236	—	△378	—	△322	—
28年3月期第1四半期	8,259	7.7	△38	—	121	—	55	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △2,106百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 539百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△7.98	—
28年3月期第1四半期	1.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	58,599	28,056	40.9
28年3月期	60,427	30,366	42.6

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 23,983百万円 28年3月期 25,734百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※当社は定款において第2四半期末および期末日を基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。なお、当社は平成28年10月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施する予定であります。詳細は、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	33,000	2.5	900	29.8	640	△8.2	150	7.3

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※平成29年3月期の連結業績予想(通期)における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成29年3月期の連結業績予想(通期)における1株当たり当期純利益は3円71銭となります。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	45,246,212 株	28年3月期	45,246,212 株
29年3月期1Q	4,858,457 株	28年3月期	4,854,810 株
29年3月期1Q	40,388,915 株	28年3月期1Q	40,404,694 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

(株式併合後の業績予想について)

当社は、平成28年6月29日開催の第53回定時株主総会において、株式併合について承認され、平成28年10月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施することとしております。併せて同日付で単元株式数の変更(1,000株から100株への変更)を実施する予定です。なお、株式併合を考慮しない場合の連結業績予想は以下の通りです。

平成29年3月期の連結業績予想

1株当たり当期純利益
通期 3円71銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(4) 追加情報	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成28年4月1日～平成28年6月30日）におけるわが国経済は、為替の急激な円高ドル安の進行による影響が懸念されますが、緩やかな回復基調で推移しました。世界経済におきましては、米国は景気拡大が継続しましたが、欧州では英国の国民投票によるEU離脱の決定を受け先行きの不透明感が増しております。また、アジアは中国経済の成長率鈍化が継続しました。

ICT（情報通信技術）や自動車を含むエレクトロニクス市場におきましては、スマートフォン向けプロダクトミックスの改善や自動車の電装化の進展など、水晶デバイスの需要拡大が続きしました。

このような環境の中、当社グループでは通信機器市場やカーエレクトロニクス市場への販売に注力しましたが、円高ドル安の影響で当第1四半期連結累計期間の売上高は7,324百万円（前年同期比11.3%減）となりました。プロダクトミックスの改善により、営業利益は236百万円（前年同期は営業損失38百万円）となりましたが、円高ドル安の影響により為替差損621百万円を計上した結果、経常損失は378百万円（前年同期は経常利益121百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は322百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益55百万円）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前期末と比較して1,827百万円減少し、58,599百万円となりました。これは主に現金及び預金の減少などによるものであります。

負債合計は、前期末に比べ482百万円増加し、30,543百万円となりました。これは主に借入金の増加などによるものであります。

純資産合計は、前期末に比べ2,309百万円減少し、28,056百万円となりました。主に為替換算調整勘定が減少したため、純資産が減少しております。

自己資本比率は、前期末に比べ1.7ポイント減少し、40.9%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期の業績予想につきましては、平成28年5月13日発表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

一部の連結子会社の税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

（4）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成28年 6 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,338,117	17,845,145
受取手形及び売掛金	6,888,462	6,467,620
有価証券	2,124,016	2,203,485
商品及び製品	2,716,680	2,785,931
仕掛品	3,102,486	2,888,007
原材料及び貯蔵品	2,627,412	2,577,843
繰延税金資産	65,113	118,457
その他	1,039,997	1,007,947
貸倒引当金	△9,745	△9,713
流動資産合計	36,892,541	35,884,724
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,770,832	4,422,770
機械装置及び運搬具（純額）	7,704,105	7,593,594
工具、器具及び備品（純額）	858,129	836,211
土地	5,674,923	5,596,988
リース資産（純額）	777,741	760,433
建設仮勘定	491,220	467,339
有形固定資産合計	20,276,953	19,677,337
無形固定資産	219,140	202,061
投資その他の資産		
投資有価証券	1,687,602	1,517,885
長期貸付金	548	405
繰延税金資産	178,524	169,233
その他	1,251,202	1,227,320
貸倒引当金	△79,301	△79,301
投資その他の資産合計	3,038,576	2,835,543
固定資産合計	23,534,670	22,714,942
資産合計	60,427,212	58,599,666

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成28年 6 月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,645,334	2,665,156
短期借入金	1,788,163	1,738,039
1年内返済予定の長期借入金	5,093,465	6,445,279
リース債務	70,442	69,411
未払金	2,707,899	2,222,843
未払法人税等	191,952	117,854
賞与引当金	471,022	254,857
役員賞与引当金	—	3,750
繰延税金負債	2,908	2,605
その他	709,026	789,274
流動負債合計	13,680,214	14,309,071
固定負債		
長期借入金	12,444,357	12,562,664
リース債務	712,871	695,808
繰延税金負債	740,062	569,589
退職給付に係る負債	2,114,608	2,049,487
長期末払金	222,352	220,676
資産除去債務	24,804	24,907
その他	121,844	111,278
固定負債合計	16,380,902	16,234,412
負債合計	30,061,117	30,543,484
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,344,883	19,344,883
資本剰余金	7,158,684	7,158,684
利益剰余金	△19,079	△422,008
自己株式	△1,914,211	△1,915,120
株主資本合計	24,570,277	24,166,438
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	288,491	175,400
為替換算調整勘定	1,053,955	△199,624
退職給付に係る調整累計額	△178,047	△159,105
その他の包括利益累計額合計	1,164,399	△183,329
非支配株主持分	4,631,417	4,073,074
純資産合計	30,366,094	28,056,182
負債純資産合計	60,427,212	58,599,666

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
売上高	8,259,741	7,324,375
売上原価	6,822,499	5,580,111
売上総利益	1,437,241	1,744,264
販売費及び一般管理費	1,476,044	1,508,061
営業利益又は営業損失(△)	△38,803	236,203
営業外収益		
受取利息	11,211	9,904
受取配当金	21,728	21,652
為替差益	135,244	—
その他	37,200	33,726
営業外収益合計	205,384	65,283
営業外費用		
支払利息	36,350	33,749
為替差損	—	621,986
その他	8,713	24,372
営業外費用合計	45,063	680,108
経常利益又は経常損失(△)	121,518	△378,621
特別利益		
固定資産売却益	1,780	40,006
投資有価証券売却益	—	297
特別利益合計	1,780	40,303
特別損失		
固定資産売却損	—	1,271
固定資産除却損	1,745	2,066
減損損失	—	79,099
特別損失合計	1,745	82,437
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	121,552	△420,754
法人税、住民税及び事業税	77,235	62,274
法人税等調整額	△29,066	△166,888
法人税等合計	48,169	△104,614
四半期純利益又は四半期純損失(△)	73,383	△316,140
非支配株主に帰属する四半期純利益	17,905	6,005
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	55,477	△322,146

（四半期連結包括利益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	73,383	△316,140
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	137,579	△113,091
為替換算調整勘定	333,486	△1,697,314
退職給付に係る調整額	△5,402	19,584
その他の包括利益合計	465,662	△1,790,821
四半期包括利益	539,045	△2,106,961
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	432,573	△1,669,875
非支配株主に係る四半期包括利益	106,472	△437,086

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米 (注) 3	欧州 (注) 3	中国	台湾	アジア (注) 3	計		
売上高									
外部顧客への 売上高	1,560,187	543,817	618,168	2,756,825	2,009,206	771,536	8,259,741	—	8,259,741
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	5,032,810	7,415	383	760,024	644,905	1,540,324	7,985,863	△7,985,863	—
計	6,592,997	551,233	618,552	3,516,850	2,654,111	2,311,860	16,245,605	△7,985,863	8,259,741
セグメント利益 又は損失（△）	99,622	12,330	25,904	△164,387	59,933	60,722	94,126	△132,929	△38,803

（注）1. セグメント利益又は損失の調整額△132,929千円には、セグメント間取引消去19,736千円、のれんの償却額△4,344千円、その他の調整額△148,321千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3. 日本、中国、台湾以外の各セグメントに属する主な国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) 北米………米国

(2) 欧州………ドイツ

(3) アジア……インドネシア、シンガポール、タイ

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米 (注) 3	欧州 (注) 3	中国	台湾	アジア (注) 3	計		
売上高									
外部顧客への 売上高	1,656,986	431,045	616,439	2,519,952	1,588,901	511,050	7,324,375	—	7,324,375
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	4,547,909	8,006	601	589,178	634,179	1,337,614	7,117,490	△7,117,490	—
計	6,204,896	439,052	617,040	3,109,130	2,223,081	1,848,665	14,441,866	△7,117,490	7,324,375
セグメント利益 又は損失（△）	181,723	4,388	22,030	△57,393	129,784	△15,897	264,635	△28,432	236,203

（注） 1. セグメント利益又は損失の調整額△28,432千円には、セグメント間取引消去△11,362千円、その他の調整額△17,070千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 日本、中国、台湾以外の各セグメントに属する主な国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) 北米………米国

(2) 欧州………ドイツ

(3) アジア……インドネシア、シンガポール、タイ

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

（単位：千円）

	日本	北米	欧州	中国	台湾	アジア	合計
減損損失	—	—	—	—	79,099	—	79,099